

市の花・木・鳥

が決定しました

平成27年2月1日制定

島田市の花・木・鳥は、平成17年の合併以降は制定されておらず、新市誕生10周年を迎えるにあたり、制定する方針となっていました。各種団体の代表および公募で選ばれた制定委員を中心に検討を重ねた結果、この度、島田市の花・木・鳥が決定しましたのでお知らせします。

今後は、多くの人に愛され親しまれる島田市の象徴として、まちづくりに役立てていきます。☎秘書課 ☎ 36-7117



広報しまだ

Shimada



目次 — CONTENTS —

- 2 広報しまだ 創刊 200 号
- 4 市の花・木・鳥が決定
- 8 いきいきクラブ
- 10 まちの話だい：成人式／智満寺鬼払いなど
- 12 しまだ情報：市営住宅入居者募集／年度末の窓口業務／市有地売却など
- 16 東海道 金谷宿大学
- 20 しまだ楽習センター
- 22 図書館だより
- 23 友好のかけはし
- 24 スクずく子育て
- 25 スポーツ INFO
- 26 暮らしのシグナル
- 27 文化課通信
- 28 けんこうナビ (3月)
- 32 便利帳／彩りもう一品
- 34 掲示板
- 35 市政羅針盤／みんなのひろば／ソラマメ
- 36 しまだ人：増田忠雄さん

表紙 — COVER STORY —

「じょうこじ静居寺」での文化財防火訓練。消防団と消防隊は、日々炎を迎え撃つ勇気を奮い立たせています。





花

Rose

バラ

市内外から多くの人を訪れる「ばらの丘公園」は、市のシンボリックな存在。5月には、全国ばら制定都市会議の当市開催が決定しており、バラ産地として島田市のPRに寄与することが期待できる。



木

Tea plant

茶

市の特産品で、地場産業の代名詞。市内には「お茶の郷博物館」も立地している。「茶のまち」としてのブランド化を推進し、地域が一体となり茶業振興を図ることで、元気なまちづくりを目指す。



鳥

Blue-and-white flycatcher

オオルリ

市の文化施設「プラザおおるり」の名称に使用されるなど、以前から市民に親しまれている。鳴き声もきれいなオオルリへの愛着を持つと共に、野鳥が生息する自然環境を大切にすることを願う。



新

島田市の花・木・鳥は、平成17年の旧島田市と旧金谷町の合併以降は制定されておらず、「新市誕生10周年を迎えるにあたり制定する」という方針となっていました。

市の花・木・鳥は、市のイメージを広く発信するとともに、市民の郷土愛の高揚と市全体の一体感の醸成につながることから、その決定に際しては市民の参画を得て「島田市の花・木・鳥制定委員会」を設置して協議を進めました。

同委員会は、各種団体から推薦された代表および公募で選ばれた10人を委員として選任。5回の会議の結果、市の花・木・鳥の候補の取りまとめが行われました。

市では、それを受けてパブリック・コメントを実施し、市民の皆さんからご意見を募集したところ、反対意見などが無かったため、「バラ・茶・オオルリ」は適切な候補であると判断し、それらを島田市の花・木・鳥として決定しました。



制定委員の委嘱(第1回委員会)

■候補選定の基本方針

- 合併前の地区にとらわれることなく、島田を一つにする市のシンボル(象徴)としてふさわしいもの。
- 島田市民の多くが興味を持ち、市民に愛され、親しまれるもので、島田市への愛着と誇りにつながるようなもの。
- 島田市の花・木・鳥の分布や歴史、文化、産業などとの関わりが深く、地域性をアピールできるもの。
- これからの島田市のイメージを発信でき、次代を担う子どもたちにも愛されるもの。

■制定までの経過(概要)

- 平成26年1月16日～8月29日 島田市の花・木・鳥制定委員会開催(第1～5回)
- 9月4日 島田市の花・木・鳥制定委員会委員による市長への報告
- 10月20日～11月21日 パブリック・コメントの実施
- 12月26日 パブリック・コメントの実施結果を公表
- 平成27年1月15日 庁内会議にて最終決定
- 1月21日 市議会へ報告
- 1月28日 記者発表
- 2月1日 市の花・木・鳥を制定

■パブリック・コメントの意見(抜粋)

【バラ】

市の花とするからには、行政だけでなく多くの市民が自発的にバラの花を育て、楽しむことができる環境をつくることを望む。

【茶】

S Lから見える茶畑の景色や、茶畑が一面に広がる牧之原台地の素晴らしさなど、観光を利用して広めていくと良いと思う。

【オオルリ】

オオルリは、雄雌で見た目が違うので、雄の瑠璃色をPRした方が受け入れられるのではないかと。

■制定後の周知方法(一例)

- 市勢要覧・広報はまだ・市ホームページなどへの掲載
- 市役所・各支所および公共施設などへのポスター掲示
- 市が使用する封筒や啓発グッズ、名刺の台紙などへの印刷
- 5月に開催される「全国ばら制定都市会議」(ばらサミット)や記念事業などにおいて紹介

※パブリック・コメントの内容は、市役所および各支所の情報公開コーナーでご覧いただけます。また、市ホームページでも、制定委員会会議録と併せて公開しています。

□<http://www.city.shimada.shizuoka.jp/hisho/hanakitorisetei.html>

Rose
Tea plant
Blue-and-white flycatcher



バラ (薔薇)

バラ科バラ属の低木の総称。特に、観賞用に改良された園芸品種。枝にトゲがあり、蔓状となるものもある。萼・花びらとも5枚が基本で、花は香りが強い。主に北半球の温帯・亜寒帯に分布する。

バラ・茶・オオルリの制定に寄せて



鈴木善彦 委員長
(静岡文化芸術大顧問)

島田市の花・木・鳥の候補を、各委員の賛同を得て選定することができ、ホッとしています。

委員の皆さんの郷土への熱い気持ちと経験や知識の豊富さから、お互いに毎日が発見の連続となる、楽しく充実した会議でした。改めて、この地の自然や歴史、文化や産業の豊かさを実感しました。

「バラ・茶・オオルリ」の制定は、それで終わりではなく、皆さんに愛していただく定着こそが、次の課題でもあります。それらをシンボルにして、広く市民の皆さんが「島田市に住んで良かった」と日々の暮らしの中で気付くことにこそ、意義があるのです。郷土への愛着や誇りは、まちの発展にもつながると考えています。



茶 (ちや)

ツバキ科の常緑低木。暖地に自生し、葉は長楕円形で厚くつやがある。秋に白い5弁花を開く。原産地は中国の霧の多い山岳地方。若葉を緑茶などとするため、世界で広く栽培されている。



鈴木りゑ 委員
(島田市花の会会長)

この度、市の花・木・鳥が決定したことについて、大変嬉しく思います。

私の大好きな「バラ」は、四季を通じて咲き続け、その清らかに凛とした姿は、見る人の心を和やかにしてくれます。また「茶」は、昔から薬用として用いられることから、市民の健康の源として愛飲されていますし、茶畑が広がる緑の風景は、見る者に寛大な心を与えてくれます。そして、美しい「オオルリ」は、はるばる南の国から飛んで来る渡り鳥で、美しい清流と自然の中に生息していることから、オオルリを見続けることができる自然環境を守る大切さを、私たちに教えてくれます。

バラ・茶・オオルリが、市の象徴となり愛されることを願っています。



オオルリ (大瑠璃)

ヒタキ科ヒタキ亜科の鳥。全長は17cmくらい。雄は背面が瑠璃色で、のどから胸が黒色。雌は全体に褐色。日本へは夏鳥として渡来し、溪流近くで繁殖する。高い木の上で朗らかにさえずる。



数寄公士 委員
(県野鳥保護会理事)

島田市の鳥の制定にあたり、100種類以上の鳥の中からオオルリを選定する作業は、野鳥を観察している私にとって大変嬉しいことでした。

オオルリは、4月下旬に南から渡来する夏鳥で、溪流沿いの林の梢などで「ピーピーロリー...」と美しくさえずります。その声は、「コマドリ・ウグイスと並び「日本の三鳴鳥」として、古くから親しまれています。

自然の中で、自分の目と耳を研ぎ澄まし、鳥の姿を確認できた時の嬉しさは、実に大きいものです。一人でも多くの人がオオルリの姿や鳴き声を探し、感動を味わってくればと思います。それはまた、子どもたちにとって、この上ない生涯学習の場となるのではないのでしょうか。